

新ごみ処理施設整備に向けて…

三鷹市・調布市が共同で新ごみ処理施設を整備するため、平成18年3月に新ごみ処理施設整備基本計画が策定されました。この基本計画の策定を受け、今年10月に両市から2名ずつの職員が派遣され、当組合に新施設建設準備室が設置されました。今後は、当組合が事業主体となって、新施設整備を行ってまいります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

今後の事業スケジュール(予定)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
施設整備実施計画の策定・環境影響評価・都市計画手続き			設計・契約
平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設の建設			稼働

年末・年始

ごみの減量にご協力ください

リサイクルセンターは、不燃ごみ・資源物を資源化する施設です。

リサイクルセンターでは、各家庭から排出された粗大ごみ・不燃ごみ・資源物を手や機械により選別し、資源化することに努力しています。
年末・年始になりますと、リサイクルセンターのごみ処理能力の約2倍のごみが毎年搬入されています。特にこの時期の「ごみ減量」にご協力をお願いしますと共に、三鷹・調布両市の「ごみの出し方のルール」を守っていただきますようご協力をお願いします。

カセットボンベやスプレー缶は必ず中身を使い切ってからお出してください!



卓上のカセットコンロで暖かくて美味しい鍋料理を囲む機会も多い季節です。このカセットコンロのボンベや整髪料、消臭剤、殺虫剤などに使われているスプレー缶は、中身が残ったまま出されますと、収集するパッカー車の中で発火爆発し火災が起る危険性があります。
またふじみ衛生組合リサイクルセンターに運ばれてきてからも、資源化する過程の缶プレス機でガスが噴出し、爆発する危険性もありますので、必ず使い切つて(スプレー缶であればシューと言がせずガスが出なくなるまで)から出すようお願いいたします。

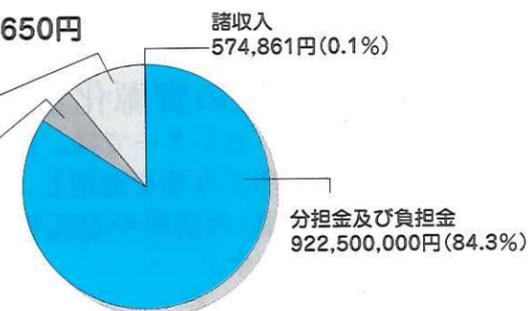
平成17年度ふじみ衛生組合決算のあらまし

平成17年度決算は、11月6日開会された平成18年第4回ふじみ衛生組合議会定例会において認定されました。決算額と搬入実績についてお知らせします。

●歳入歳出決算額

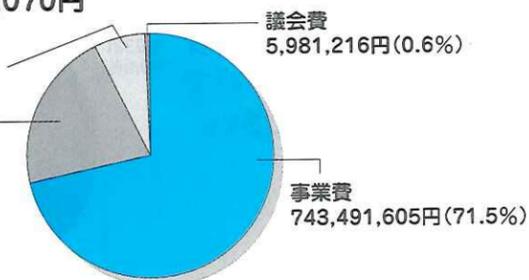
○歳入 1,093,406,650円

繰越金 115,615,938円(10.6%)
財産収入 54,715,851円(5.0%)



○歳出 1,040,149,070円

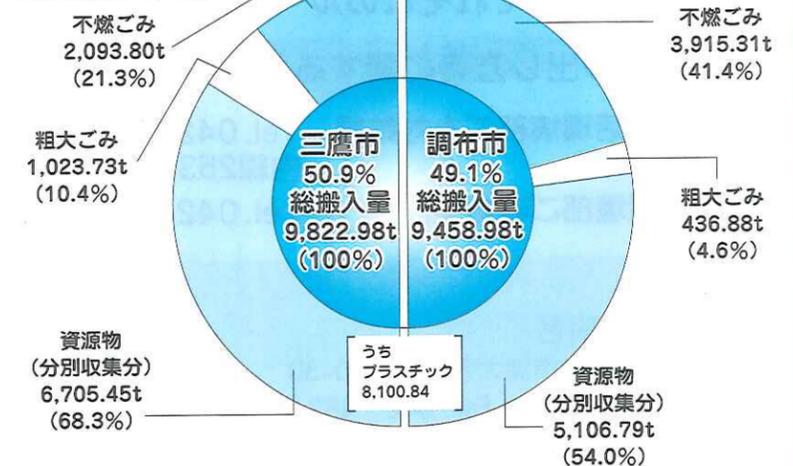
総務費 69,941,691円(6.7%)
公債費 220,734,558円(21.2%)



○歳入歳出差引残額 53,257,580円

●搬入実績(稼働日数263日)

○市別搬入実績



○総搬入実績(三鷹市・調布市の合計)

総搬入量 19,281.96t(100%)
不燃ごみ 6,009.11t(31.2%)
粗大ごみ 1,460.61t(7.6%)
資源物(分別収集分) 11,812.24t(61.2%)

ご協力よろしく申し上げます

ふじみ衛生組合からのご報告

第1回ふじみ新ごみ処理施設整備 市民検討会が開催されました。

「新ごみ処理施設整備基本計画」に基づき、平成25年4月の稼働に向けて新ごみ処理施設を整備するにあたり、環境と安全に徹底的に配慮した施設づくりを三鷹・調布両市民とともに推進するため、「ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」を設置しました。

検討会委員には、学識経験者、両市からの公募による市民、両市のごみ減量審議会等に係わる委員、当組合周辺の自治会等から選出されています。

- 1 名称 「ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」
- 2 所掌事項 検討会は、管理者の求めに応じ、次に掲げる事項を調査・検討し、又は必要な意見を述べることができる。
 - ・施設の建設に関すること。
 - ・環境影響評価に関すること。
 - ・コミュニティー機能に関すること。
- 3 第1回検討会 平成18年11月6日(月)午後7時～開催
当日は、委嘱式のあと第1回検討会が開催され、正副会長の選出や現在までの経過等の説明が行われました。

4 委員氏名(敬称略)

会長	大江	宏		
副会長	寺嶋	均		
委員	荒木	千恵子	中	澄子
	今村	ひろみ	藤	生よし子
	河本	美代子	増	田雅則
	草苺	正行	松	井和夫
	佐々木	保英	村	越晴美
	佐藤	俊夫	吉	野伊佐三

- 次回開催 第2回検討会は、平成19年1月29日(月)19時から、ふじみ衛生組合2階大会議室で開催します。
※傍聴受付は、18時30分からです。

- 担当窓口 新施設建設準備室
Tel: 042-490-5374

市民検討会の 施設見学会を実施しました。

11月20日に、ふじみ衛生組合(平成6年稼働)、二枚橋衛生組合(昭和42年稼働)、三鷹市環境センター(昭和59年稼働)、川口市朝日環境センター(平成14年稼働)の4施設を見学しました。

各施設での委員の熱心な質疑応答に、予定時間を1時間ほどオーバーしました。



(市民検討会が見学した川口市朝日環境センター)



(ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会委員の委嘱式)

検討会の開催に先立って、清原ふじみ衛生組合管理者(三鷹市長)から14名の方々に委嘱状が手渡されました。

ごみの出し方については

三鷹市・調布市のそれぞれのルールを守ってください。

ごみの出し方等に関するお問い合わせは

- 三鷹市生活環境部ごみ対策課 Tel.0422(45)1151
内線2533~2535
- 調布市環境部ごみ対策課 Tel.042(481)7686

発行・編集

■ふじみ衛生組合

〒182-0012 調布市深大寺東町7-50-30

Tel. 042-482-5497 Fax. 042-482-5491

ホームページ <http://www.fujimieiseikumiai.jp>

E-mailアドレス fujimi@fujimieiseikumiai.jp

ごみ処理に関するお問い合わせとご意見がございましたら、上記あて、ご連絡ください。

また、組合の概要やデータ類は、ホームページにも掲載されておりますので、ご覧ください。

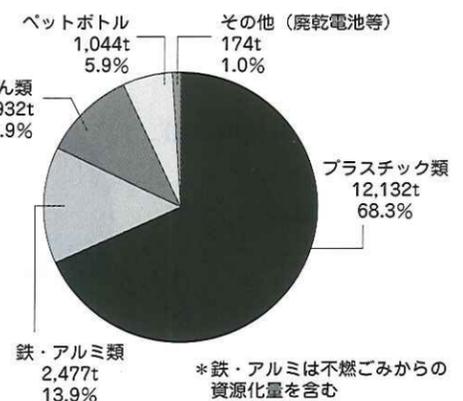


古紙配合率100%再生紙を使用しています。

おしらせ

■平成17年度の資源化量は17,759tです

- リサイクルセンターでは、両市が分別収集した資源ごみと不燃ごみ等を選別し、有価物売却(有償)、容り法(無償)の活用や委託処理(逆有償)などで資源化しています。
- プラスチックやペットボトルは、汚れている場合は軽くすすいで出してください。



*鉄・アルミは不燃ごみからの資源化量を含む